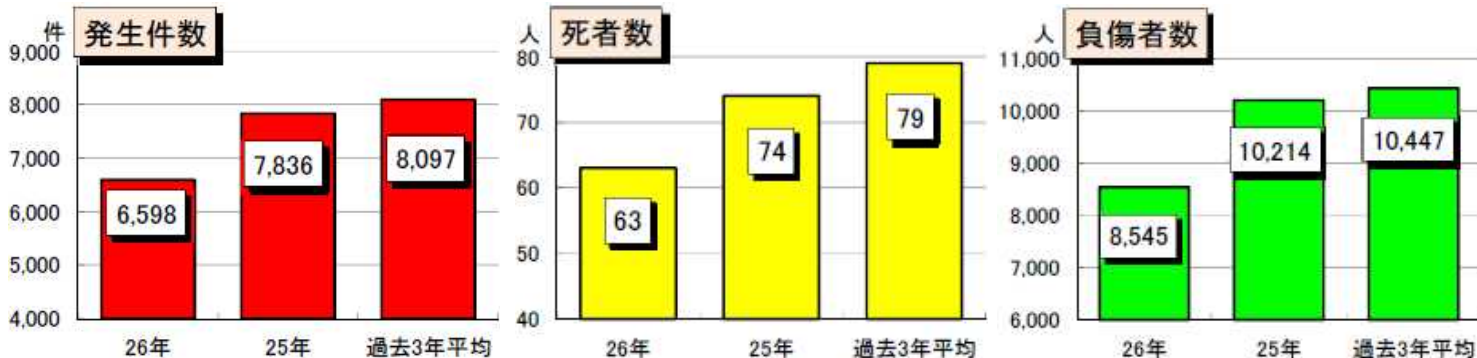




グラフで見る

◆ 県内の交通事故発生状況（平成26年12月末）

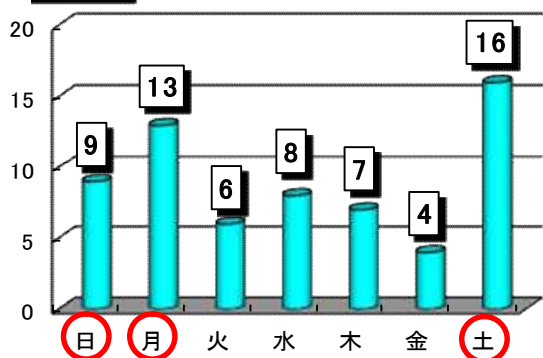
1 県内の交通事故発生状況（前年同時期との比較）



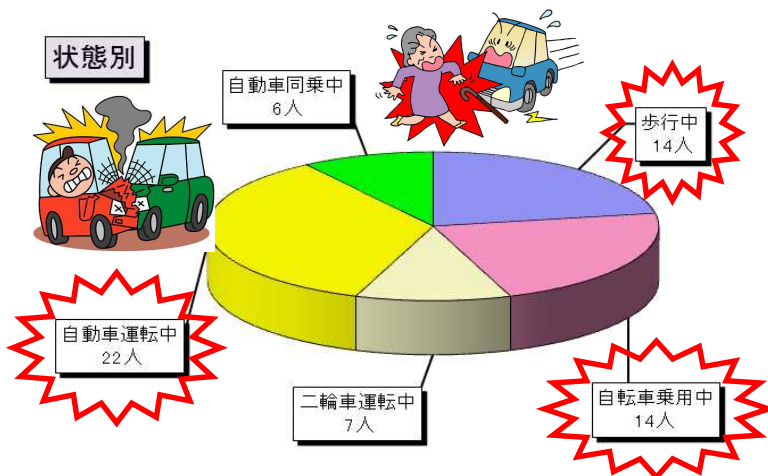
- 発生件数、死者数、傷者数のいずれもが減少しました。
- 年間死者63人は、昭和33年以降の57年間で最も少なくなりました。
(統計に残る範囲で死者数が最も多かったのは、昭和44年の255人)

2 交通死亡事故の特徴(死者数)

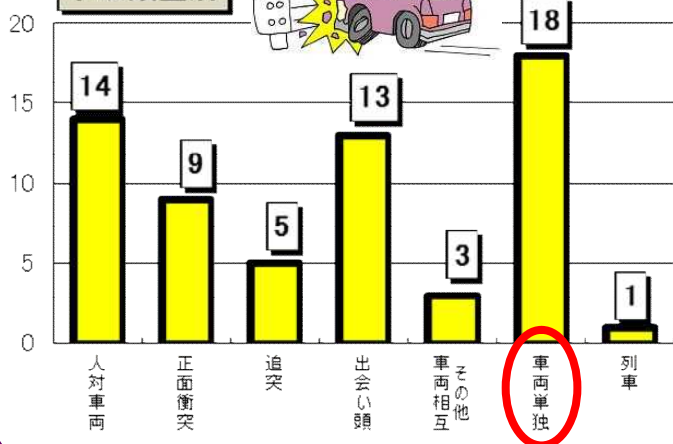
曜日別



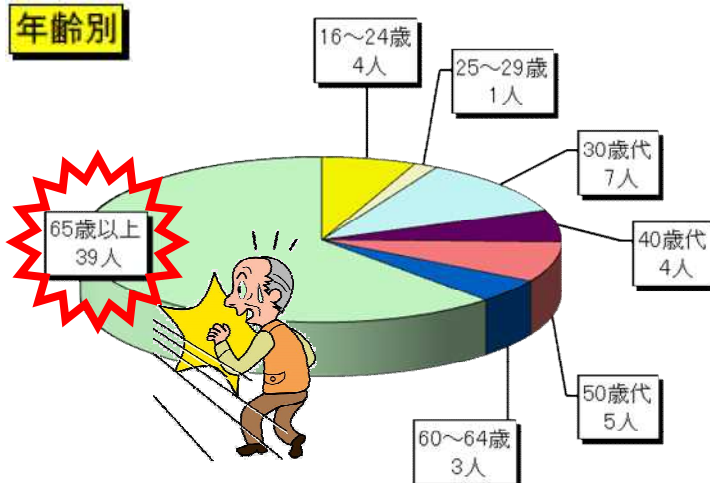
状態別



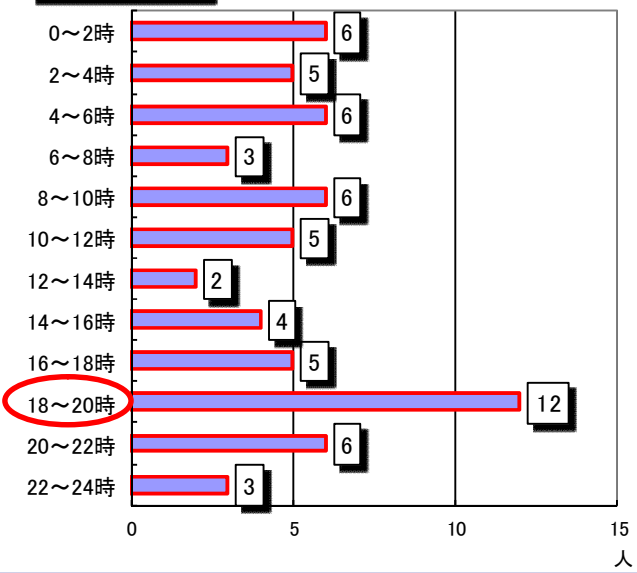
事故類型別



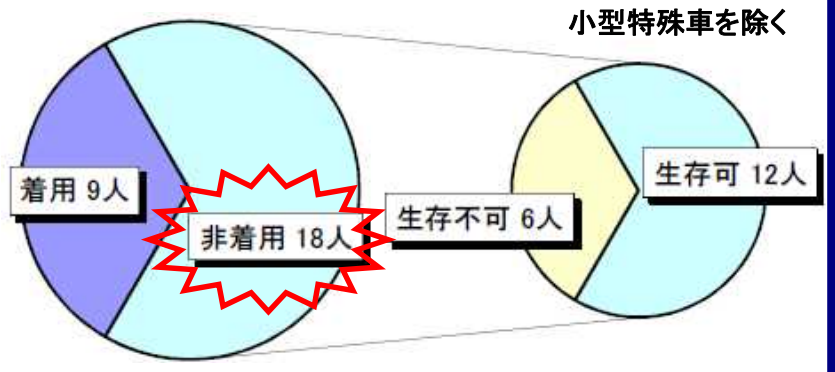
年齢別



発生時間帯別



自動車乗車中の死者のシートベルト着用状況



※ 生存可とは、非着用のうち着用していれば助かった可能性が推定されるもの
 生存不可とは、非着用のうち着用していても助からなかったと推定されるもの

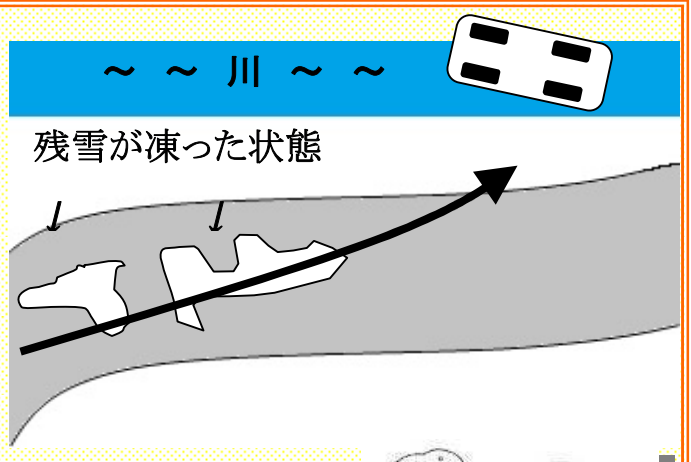
冬の道を安全に走る!

交通死亡事故発生!

《事故の概要》

平成27年1月4日(日) 午前8時台

軽四乗用 (20歳代女性 死亡) が凍結した道路でスリップし、川に転落。



今シーズンは、寒波や豪雪により滋賀県でも多くの交通事故が起こっています。降雪や凍結が心配される日は不要不急の外出を控え、普段から最悪の状況を想定し、タイヤや燃料など装備を十分に備えておきましょう。



また、日中に溶けた雪が、夜から朝にかけて凍ってしまうことがあります。日陰、橋の上、カーブ、トンネルの出入口付近、交差点付近などは「路面が凍結しているかもしれない」と考え、手前で十分減速し、ゆっくり進みましょう。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。
 TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp